



おもな内容

- 2頁……福生市から火災をなくそう
- 4頁……今年の主なできごと
- 5頁……まちの話題
- 6頁……市の木、市の花きま
- 7頁……特別教育へ取りくむ
- 8頁……ノーカードーにご協力を

火の取扱いは 十分注意を！

地球上に何万種の動物がいても火を使えるのは人間だけです。
 このことが他の動物に対し、人類を決定的に優位にし、今日の文明をささいだ第一条件であるといわれています。
 しかし、わたくしたち現代人は暖房器具をはじめ、多くの火を使う反面あまりにも便利になりすぎたために、火に対する関心がうすく、また警戒を怠りがちではないでしょうか。
 みなさん、火はこわいものです。ちよつとした不注意により、大切な財産や生命を一瞬のうちに失います。
 火災シーズンをむかえ、火に対する注意を十分いたしましょう。
 (写真は油火災に対し、消火訓練をする福生市消防団員)

福生市から火災をなくそう

おはなし

福生地区消防署長

福生市消防団長

風間義輝氏

笹本多喜雄氏

ききて／広報係



福生市の火災は他市町村に比較して、毎年きわめて多く発生し、一瞬のうちに尊い財産が失なわれれています。

そこで、この冬こそ福生市から火災をなくすために、福生市、羽村町、瑞穂町の消火にあたる福生地区消防署長さんと、福生市消防団長さんに、火災の実態などについてお聞きしてみました。

署長さんは、福生にご転任になり、福生地区消防署の設置に努力されたわけですが、福生の火災の特徴は……

署長 横田基地があるため、その周辺には終戦直後の木造米入ハウスイヤ、またバーも多く、赴任当時は、他の区市町村では見られないような大きな火災が、東口のバー街を中心に発生しました。飲食店などもきわめて多く、非常に火災

の発生しやすいまちという印象をうけました。

特に東口のバー街はあまり多いので、消防法にもとずいて、査察というて立入検査を実施し、危険箇所などをチェックしています。が、以後バーの火災はなくなっています。

しかし、羽村町や瑞穂町にくらべやはり福生の火災は多いですね。

団長さんは、長い間福生の火災を見てきたわけですが、変化はどうですか

団長 以前は一たん火災が発生すると大火になる場合が多くありましたが、最近では消防署の設置や防火的な建物等の増加により火災は減ってきました。しかし、石油ストーブなどの普及により、火災は多くなっています。

現在の消火体制について……

署長 消防車三台、救急車一台、査察広報車一台ですが、来年三月までには科学消防車一台と一般消防車一台を購入する予定です。職員は六十五名で消火活動には五十四名があたっています。

消防団の方は……

団長 団長以下二一〇名です。分団は四〇名づつ五分団にわかれ、それぞれ消防車をそなえています。団員は平均年齢二十九歳で、市内の十八歳から四十五歳までの方々に入ってもらっています。

団員の募集については苦勞とありますが……

団長 戦後の二十三年頃までは、人生の一つの過程として、若い人達はみんな入り、地元のためにつくしてもらったわけですが、最近では市外へ勤める人もふえ、自宅

にいて、しかも二〇歳前後の団員を募ることは次第に困難となりました。現在約七〇%の人が自営の人で、いつでも出動できる体勢です。

時々、出動が遅いという苦情を耳にすることがありますが、団員は勤務のかたわら愛町精神にもえ、休日も返上して訓練に励み、努力していることをよく理解してもらいたいと思います……

当面する問題点については……

団長 貯水槽が一、二、消火栓は二九〇ですが、消火栓は地震の時には使用できませんので、今後は貯水槽の増設が必要であると思われまふ。

都市でも共通の悩みです。車の整備がすすんでしまつて、水利の方が遅れてしまつているのが実情です。タンク車も十分水をつむぐこともできませんし、小規模な火災にはそなえられませんが、またたくさん水を積めば車も大型化されると、狭い路地にも入ることできません。

団長 たしかにタンク車といつても大火に対しては役に立ちませんが、水利を完へきにするためにも地主のみなさんのご協力をお願いしたいところです。

その他の問題点は……

団長 消火器具は充実してきましたが都市化につれて、建物も次第に高層化されると思われます。よく高層建築の火災が修事がおこっていますが、管理者は特に火の元については注意していただきたいと



福生市消防団長
菅本多喜雄氏



福生地区消防署長
風間義輝氏

思います。
署長 現在、二団地や他の高層建
物にさなえ、四階まで届くはしこ

寝たばこはやめよう

マッチはこどもの届かぬ所へ

今年の火災の原因について……
署長 たばこの投捨てと不始末、
マッチの火遊び、石油風呂がまで
全体の六割をしめていますので、
これを注意すれば管内の火災は六
割が減少するわけです。

を特注してもらってありますが、い
ずれば、はしご車や空中作業車が
必要であると思います。

は、酒に酔って吸う寝たばこや独
身者などが朝、床の中で吸い火の
消えない吸いながらふとんにくる
んでしまったために起るものが多い
ですね。是非寝たばこはやめても
らい、と思います。

また、火を消さないで投げすて
るため枯草火災等の発生する場合
も多く、この点については十分注
意してもらいたいと思います。

マッチの火遊びも多いですが

署長 これは、四歳と五歳の入学
前の子どもがほとんどですが、と
にかく、マッチ(ライター)など
はこどもの手の届く所におかない
ようにしてもらいたいと思います。
こどもは、お父さんがたばこ
を吸うのを実によく見ていますし
すぐまねをしたがるものです。
枯草火災の場合も、こどものマ
ッチ遊びが多くなっています。

多い風呂ガマの

爆発事故

石油ストーブについては……
署長 最近、石油風呂釜による火
災が、ひんぱんにおこっています

す。これは釜場や煙突の清掃をし
ないためにおこるわけですが、も
っとよく手入れをして使ってもら
いたいと思います。

署長 石油ストーブは周囲に人が
いるが、風呂がまの場合は一たん
火をつけると一時間ぐらいは目を
離すことも原因と思われる。
人がそばにいれば、ある程度機敏
な処置もできますので、風呂がま
もよく注意してもらいたいと思
います。石油ストーブも、火をつけ
たら、火が安定するまでは絶対に
目を離さないでもらいたいと思
います。

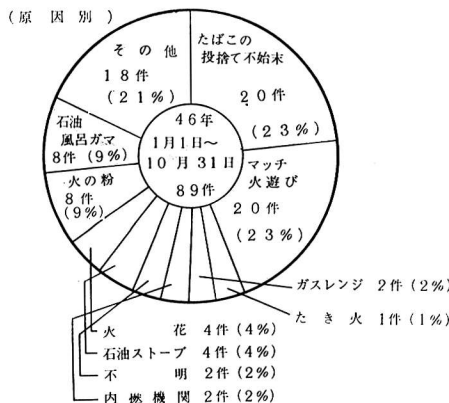
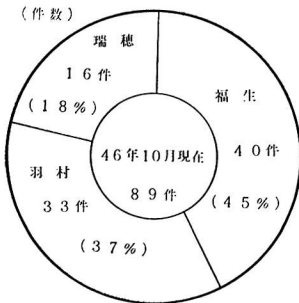
署長 以前は一家に一合でした
が、このころは各家庭で多く使わ
れています。石油ストーブにつ
いて慣れすぎているという感じがし
ますが、もっと注意していただき
たい。

先日の火災でも、本人は栓を止め
たといっているが、調査してみ
ると実際には止めてない。学生など
勉強していてそのまま寝てしま
う例も多いので、これからは利用が
げしくなるためさらに石油スト
ーブによる火災はふえますので十
分注意してもらいたいですね。
署長 家庭でも、消火器は是非一
台位をなえてもらいたいと思いま
す。

火災をおこす人の共通点とい
たものはありますか……
署長 結局不注意ということす
が、バーに勤務する人など、その

福生地区消防署管内火災件数及び原因

注：発生時刻は午前11時～午後3時
までがきわめて多い。



土地に永住性のない人はとかく火に對して無関心のようです。署長 火災は交通事故ほどひんぱんにおこりませんし、一般に経験者や火災をあまりくわしそうになつた人以外は火に對する関心がうすいのが実情ですが、特に飲食店などに雇われて、通つている人は、火の元の点検を怠りがちのようです。お客のたばこの吸ひがらなど、特に注意してもらいたいと思います。

通報ははっきりと 一一九番での問い 合わせはやめよう

万一おきてしまったときの通報はどうですか
署長 場所がわからず本当に困つています。ほとんが、火事です。火事です。というだけで、こちらから聞かないと正確な場所がわかりません。火災は一刻を争います。



ので、これでは大火になつてしまつておき。平素から所在番地を確かめておき、もし火災がおきたら何を目標に通報するかをよく考えていただきたいと思います。

署長 香地だけではわからないので、とにかく大きな目標を必ず云つてもらいたいと思います。

署長 初期消火の段階では、みなさんの協力が必要ですが、消防車がついたら危険になりますので現場から離れてほしい。また野次馬も多く、中には車でくる人もありますが、消火活動のさまたげにならないように注意してもらいたいと思います。

署長 火災が発生すると同時にこれもが自販車で、集まってくるのがはきわめて危険であるので止めてもらいたい。事故がおきますと二重の不幸になりますので、親は十分注意していただきたいと思います。

ら外へ出て見て、周囲の火の気がなかつたら少しおちついてもいいです。照会はその時間を待たせてもらいたいと思います。

署長 とにかく、一一九番は他にこの意味のいたずらとか、よっぽらいたずらも多くありますが、非常に大切なものであるということとを認識していただき、火災の通報と救急業務だけに使用してもらいたいと思います。

署長 たしかに火災に對して家庭でよく話しあつてもらいたいですが、どうか器具はこわれていないか、古くないか、また万が一おきたときの避難方法などを食卓をかこみながらよく話しあつてもらいたいと思います。

署長 福生市から火災をなくすためには非市民のみ皆さんの協力をお願いします。

今年のおもなできごと

・水便所の汲取料を一部無料化

- (一月)
- 10日・出初式
- 15日・成人式(六七〇人)
- 18日・都鳥獣保護員が熊川の多摩川原地区で野鳥調査を行なう
- 23日・25日・市民スキー教室を長野県菅平で開催

- (二月)
- 10日・法務総合相談開催
- (三月)
- 7日・福生断郊離走大会
- 8日・22日・第一回定例議会
- 15日・市の広報は福生市全域を配布員により配布
- 22日・NHKテレビ「こどもニュース」で、第五小学校卒業記念に菓箱を作成・放映
- 28日・歩け歩け運動
- 28日・福生市吹奏楽愛好会第一回演奏会
- 31日・第三浄水場配水池完成

- (四月)
- 1日・第六小学校開校
- ・都立福生高校開校
- ・つくし保育園開園
- ・福生地区消防貯倉舎完成
- ・生活扶助世帯等の水道基本料金免除を実施
- 11日・東京都知事選挙
- 15日・福生駅東部開発予定区域内立入り調査開始
- 18日・春季軟式野球大会
- 25日・福生市議会議員選挙

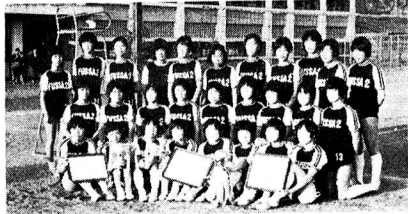
- (五月)
- 1日・老人家庭奉仕員の派遣開始
- 1日・31日・赤十字募金運動
- 15日・福祉会館老人送迎用マイクロボス運行開始
- 17日・国民年金十周年記念大会で福生婦人会が東京都から表彰される
- 23日・福生市消防団ポンプ操法審査会開かれる
- (六月)
- 1日・東京都収益事業組合に加盟
- 1日・7日・福生市水道週間
- 2日・都民総合相談を開催
- 8日・横田基地の騒音を公害係が調査
- 15日・教育相談を開設
- 15日・25日・第二回定例議会
- ・ほたる祭り
- 27日・参議院議員選挙
- 29日・多摩川の汚染について東京都公害監視委員と福生市民の対話集会が行なわれる

まちの話題・まちの話題・まちの話題・まちの話題・まちの話題・まちの話題

第二中女子バレー ボールチームが 東京都大会で優勝

第二中学校の女子バレーボールチームは、十一月二十日武蔵四中体育館でおこなわれた六人制東京都中学校大会決勝で、八王子二中を2-0で破り見事優勝しました。

この大会は、一年生、二年生による大会で、各地区予選を勝ちぬいたチームと前年度のベスト四を加えた三十三チームの強豪同志の対戦でしたが、二中チームは日頃の猛練習の成果を見事に発揮し、上板一中と鳥



山中には苦戦しましたが、見事優勝しました。

二中チームは攻守ともそろった好チームでしたが特にサーブの鋭さと、後半のねばりが注目されました。来年の活躍も大いに期待されます。

現在部員は二十八名、レギュラーは六人のためほとんどが補欠ですが、部員のみなさんは「ボールと共に」という部報につきのように日頃の感想を述べています。

「練習はつらい。でも一つの目標にむかって、あらゆる障害をのりこえ、たえ努力することは、これからの人生にきつと役立つだろう。優勝も大切だが、これからこの精神で、私達は全力をつくしたい」

これからは二中チームの前には多くのチームが立ち上がり、苦戦も続くことでしょう。しかし、油断せず、しかも自信をもってがんばってほしいものです。

楽しかった青年学級 英語劇発表会

福生市青年学級英会話教室では、十一月十四日午後一時から恒例の英語劇発表会を市民会館で開催しました。

これは、日頃学んでいる英会話を実際の英語劇をとおしてみなさんの前に発表しようとするおこなわれたいものです。今年には、余会員の参加を目的に



劇白雪姫のほか会員の創作による「ある田舎のできごと」など四つの劇と、紙芝居、コーラスなど楽しいプログラムを計画、二カ月前から猛練習をおこないました。

当日は横田基地や調布のアメリカンスクールからの米人家族を含む二百名が集まりましたが、会員たちは、あざやかな照明の中で日頃きたえた英会話のさを披露し、盛んな拍手をあびていました。

なお、五年前農業指導員であった二男がネパールで事故死し、現地へ行き英会話の必要を感じ、今年の四月から休みなく初級コースに出発している渡辺サダさん(56歳、熊川九八五)も、「ある田舎のできごと」に出演し、若い仲間と楽しいひとときを過ごしました。

(七月)

- 1日・市民プール開場
- ・福生、駅東部開発係・福生市監査委員事務局を新設
- ・初めての十年年金証書が交付される(国民年金)
- 14日・第六小学校プール開き
- 26日・三鷹・立川間立体化複々線促進決起大会

(八月)

- 4日・熊川地区で公害調査を実施
- 5日・8日・第二一回七夕まつり
- 9日・13日・水泳教室を開設
- 29日・歩け歩け運動
- 31日・赤ちゃんコンテスト

(九月)

- 5日・水泳大会
- 12日・「かんたんの夕べ」開催
- 15日・敬老大会
- 20日・長沢遺跡の発掘始まる
- ・第三回定例議会
- 26日・市民ハイキング
- 29日・円とドルと市民生活の講演会開催

(十月)

- 1日・31日・赤い羽根共同募金運動
- 1日・市の木・市の花選定審議会が、市の木モクセイ、市の花ツツジを答申

- 10日・市民総合体育大会開催
- 13日・市民総合相談を開催

- 16日・福生市で二校目の生活学校が開校

- ・青梅、羽村、福生地区都市下水路組合により、都市下水路水質検査所が完成
- 17日・市民陸上競技大会
- 30日・青年のつどい開催

(十一月)

- 1日・3日・市民文化祭
- 10日・栄通りの延長工事始まる
- 20日・第二中学校女子バレー部が東京都中学校新人バレーボール大会で優勝
- 21日・第二回福生ロードレース大会

- ・ノーカデー実施
- 12日・12月30日・歳末たすけあい運動
- 26日・12月2日・秋の火災予防運動

(十二月)

- 13日・第四回定例議会
- 福生市、市の木、市の花さまる。



市の木 モクセイ 市の花 ツツジ

来年度から緑化運動を推進

市の緑化をはかるため、八月号広報紙で、みなさんに市の木、市の花を選んでいただくことをお知らせしましたが、合計、一〇三回の投票をいただきました。

福生市の木、市の花選定審議会ではこの結果を参考に十月一日市長に答申いたしました。十二月定例会議で正式に決定されました。来年度から本格的な緑化運動にのりだす予定です。

なお、抽選によりつぎのとおり当選者がさまり、苗木をさしあげますが、植樹等の関係もあります



福生苗木植木組合及び緑光園から市役所前に寄贈されたモクセイ

投票結果

木	モクセイ	六八二
	トウカエデ	二五一
	クヌギ	一六六
無効		四
花	ツツジ(サツキ)	五一三
	福寿草	四一五
	アジサイ	一七〇
無効		五

市の木、花当選者

(アイウエオ順)

▽市の木

ア

相取よし江(志8) 青山さゆり(福栄) 青野千代子(加美平団地) 赤松幹司(加美平団地) 新井文子(志2) 安藤哲一郎(志8) 石井英子(志2) 石川泰一(南) 池田茂栄(福栄) 伊東 敏(熊川団地) 藤文造(鶴2) 岩田ひろみ(志8) 岩本千代子(志8) 上野ヒロ(志8) 内田義明(加美平団地) 大館順(志1) 大津陽信(志1) 大橋栄一(志1) 大森 実(熊牛) 大木昌男(志2) 岡部清人(原ヶ谷) 岡部嘉紀(武蔵野)

カ

片江勝代(志2) 井岡明美(志1) 上岡永吉(志1) 川根富美子(加美平団地) 河村和久(鶴2) 北島文雄(鶴1) 木村ヒサ子(原ヶ谷) 木村洋子(熊川団地) 窪田博成(鶴1) 桑和子(富士見台) 児島八千代(鶴1) 小林 実(鶴1) 小林 誠(加美平団地) 近藤順一(福栄)

サ

坂井葵(加美平団地) 坂本浩太郎(志2) 桜沢千枝(志3) 佐々木トミ(志8) 笹本高造(永田) 佐藤和子(熊川団地) 佐藤徳男(福栄) 塩野清吉(鶴1) 島田幸治(志1) 志村久美子(富士見台) 杉山宗作(鶴2) 鈴木フジ(鶴1)

タ

高橋正良(志2) 高山繁太郎(福栄) 武田利雄(志1) 田代悦子(鶴1) 田中四郎(志2) 田中新吉(志1) 田中登(志8) 千島定吉(志1) 塚田 登(武蔵野) 土沢正二(武蔵野) 土屋水子(志7)

チ

内藤智作(熊川団地) 中村信一(志1)

▽市の花

ハ

永野ミサヨ(志8) 南場博(福栄) 野口念世(志2) 野口ヨシ(志1) 野沢由佳(加美平団地) 萩原 勇(福栄) 畑 征子(加美平団地) 原本和貞(加美平団地) 東山真雄(鶴1) 平木鶴子(南) 広田美智子(加美平団地) 古川友一(志2) 古川理枝(志7) 古屋幸子(志1) 細谷由和江(志2)

マ

前田比島英(加美平団地) 前原宏彦(福栄) 三國圭子(南) 三坂晴一(熊牛) 村上英成(中央) 望月昭二(志8) 森 昇(原ヶ谷) 森田幸哉(鶴2) 森田山一(富士見台)

ヤ

矢沢 基(志2) 山川花子(加美平団地) 山崎久方(志2) 山下武夫(志2) 藪田光江(志7) 弓削信久(志6) 吉田 洋(志1) 吉田みゆき(志2) 吉野昭八(志2) 米山美智子(加美平団地) 和田繁雄(鶴1) 渡辺ツタ子(志8)

ア

秋本栄子(志1) 青木節子(加美平団地) 明渡 剛(加美平団地) 東 孝子(志1) 阿部五月(志2) 荒井誠江(加美平団地) 有川キクエ(志2) 有馬和正(志1) 錠谷賢一(鶴1) 池末ふみ子(加美平団地) 石井正次(加美平団地) 石川繁治(南) 石川昌一(南) 石橋治子(武蔵野) 伊藤裕子(志1) 井上恵司(鶴1) 井上武雄(志1) 井上 庸(志8) 宇井 旭(熊川団地) 植田 栄(原ヶ谷) 内田日出男(南) 内山 武(加美平団地) 内海ふみ子(志6) 江藤 勝(南) 太田麻弥子(加) 江藤 元(鶴1) 岡島周(志1) 岡野茂代(志2) 岡山保夫(志6) 小沢孝也(志2)

カ

掛野那雄(熊川団地) 金子ミヨ(武蔵野) 鎌田政一(熊川団地)

▽市の花

サ

土迫田一馬(鶴2) 亀井章子(鶴2) 香山三代子(加美2) 河上義則(加美団地) 菊地光男(福栄) 切明畑正(永田) 小池義昌(志1) 小山陸雄(加美平団地)

シ

佐々木三雄(志2) 笹本恭良(武蔵野) 坂本スズエ(中央) 桜沢長作(原ヶ谷) 佐藤数馬(鶴2) 佐藤茂夫(永田) 佐藤三重(福栄) 佐野芳子(志1) 島 真一(鶴2) 島崎ササ(志6) 清水一雄(志1) 清水希彦(志6) 清水青江(志7) 鈴木文子(内出) 鈴木西雄(加美平団地) 鈴木 都(加美平団地)

タ

高橋千春(志2) 高木中子郎(熊牛) 高山庄三郎(志1) 立川要雄(志2) 田中英徳子(志1) 田村井松土(内出) 田村 一(加美2) 土屋修二(熊牛) 角田淑子(武蔵野) 富田千代子(志6) 豊田信子(加美平団地)

チ

内藤 伸(志8) 中村弓夫(志7) 中村末男(熊牛) 生沼 武(鶴1) 成島力雄(鶴1) 野島伸二(鶴1) 萩野利夫(熊牛) 原嶋昭次(志8) 早瀬幸一(加美平団地) 藤田静雄(加美平団地) 古川幸子(加美平団地) 保坂登美子(志2) 細谷高弘(加美平団地) 堀田嘉市(内出) 堀田 静(中央) 堀内昌也(熊川団地)

マ

牧野治男(加美平団地) 松尾来子(原ヶ谷) 町野始雄(熊川団地) 松永弘(志3) 間々田まよ子(加美平団地) 水谷寿雄(加美平団地) 森越烈広(加2) 毛利敏子(熊牛) 窪田豊次(志2) 師ツヅエ(志2)

ヤ

山下八重子(志2) 山本 有(志1) 吉岡松枝(加美平団地) 吉崎智津子(熊牛) 吉原泰三(志1) 福生第2小学校

ひとりひとりの子どもに

適切な教育を

「特別教育」の準備すすむ

学力がとくに低い子
勉強にすぐあきらむ子
おちつきのない子
先生のお話が理解できない子
すぐに泣く子
無気力な子
ことばの異常な子

このような子どもの中には、
軽いわれの子が含まれている
ことがあります。

ちえおくれの子どもの原因の大部分は、おかあさんのおなかの中にける時おかあさんが病気をしたり、生まれる時、難産だったりと、いうことによるものだそうです。

ちえおくれの子をそのままにして
おくと、勉強がますます遅れて
きます。また集団生活になじまな

いままだ大きくなくても、社会的に
自立できないで、いつまでも家族
の保護を受けなければなりません。
したがってこの子たちには、そ
れぞれの能力に応じた、きめ細か
な特別の教育や特別の指導が必要
とされるわけです。

福生市では、学校の先生方・P
T Aの方・教育委員さんなどがい
っしょになって、この問題に取り
くんでいきます。市内のちえおくれ
の子どもたちの幸福を願ひ、なる
たけよい条件で勉強してもらえ
るように、対策を考えています。

ひとりひとりの子どもに十分日
が届くよう、少人数の学級を構成
し、備品や教材にも特別に配慮し
て、子どもたちが喜んでのびのび

と勉強できるようにしたいと考え
ているところでです。
市民のみなさまのあたたかいご
協力をお願いいたします。
なお、つぎの広報ではもっと具
体的な内容についてお知らせしま
す。

中・高校生の

シンナーやポンド 遊びに気をつけよう

最近、留守宅や空き屋を使って
集団で、ポンドなどを吸う人が出
はじめています。これを常用する
と、結局は廃人になるか、死亡す
るかにつながっています。
そこで、つぎのような点にお互
いに注意しあいましょう。

一、近くに空き屋のあるところで
は、中、高校生が入り出して
ないかどうか
二、留守宅(特に夜間)を使って
集まる傾向はないか
三、プラモデル用ピン入りポンド
などを、いつも買ったり、た
くさん買う子がないか

また、親と子の間の話し合い、
特に父親との話し合いや接触を考
えてみる必要があります。
ボーリング場には、小学生は親
と一緒でなければ入れません。中
学生も、親の承諾がなければなら
ないことになっています。

子どもだけのときは特に注意し
てください。

ご協力ありがとうございました =3000枚のおむつが集まる=

10月1日から31日まで、東京善意銀行のよびかけによる「施設へおむつを贈る運動」が行なわれました。

福生市では社会福祉協議会が、市内の婦人会、自治会などに運動をよびかけ、福祉事務所には、約 3,000枚のおむつが集まりました。

これは、さっそく東京善意銀行により、心身障害児施設や、老人ホームなどに贈られました。



127名が参加 =第2回福生ロードレース大会=

11月21日(日)、福生市陸上競技協会の主催で、第2回福生ロードレース大会が産業道路で行なわれました。

レースは中学の部 2 km、高校の部 7 km、一般の部 10 km に分けて行なわれ、晴れわたった秋空のもとで熱戦が展開されました。

3位までの結果はつぎのとおりです。

- 中学 ①高水幸男(瑞穂)6分19秒 ②屋間正美(同)6分20秒 ③石塚正治(同)6分40秒=以上大会新=
- 高校 ①有田義裕(都立三鷹高)22分53秒=大会新= ②加々美陽三(都立南多摩)22分58秒=大会タイ=
- ③久保庭正(同)23分7秒 一般 ①渡辺正英(凸版印刷)31分8秒 ②鈴木孝昌(日本電気府中)31分27秒 ③竹田茂(沢庵電機)31分35秒

市政 豆百科

⑫ 管理者別 街路灯

街路灯は防犯上また交通事故防止のうえからもちがわめて大切なものです。市では、交通安全のための道路照明灯の増設をすすめ、また町会で防犯灯を建設した場合にはその建設費を補助し、また電灯料は全額負担しています。

なお、9月末現在の管理者別街路灯はつぎのとおりです

管理者	
市	135
〃(公園)	37
町会	1,012
商店街	121
計	1,305



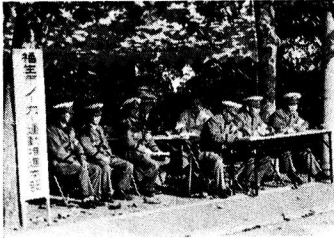
12月19日は

ノーカーデー

「ご協力をお願いします」

ノーカー運動は、正しく自動車を利用し、わたくしたちの生活の中で自動車の利用を最少限にとどめようとする運動で、十一月二十一日(日)に多摩地区全域で一斉に実施されました。福生市でも、福生警察署、交通安全協会が中心に、市民の協力により行なわれ、大きな成果をおさめることができました。

近くで買物をする場合や友達と遊びに行く場合、緊急な時以外は歩いたり、電車を利用するようにすれば交通はもっと緩和されるでしょう。



【牛浜交差点で調査する推進本部】

自動車交通量調査結果

月 日	埼玉銀行 福生支店前	井上米店前	牛浜交差点
12月14日	7,127台	2,710台	10,962台
「 21日	6,443	2,051	8,821
増減率	△ 9.6%	△ 24.3%	△ 19.5%

調査は、交通量の多い牛浜交差点と、埼玉銀行福生支店前交差点原ヶ谷戸井上米店交差点の3か所で行なわれました。

お互いに、ノーカー運動の目的をよく理解して十二月十九日のノーカー運動にもご協力ください。

広報配布員募集

つきにより、市発行の広報紙の配布員を募集します。

一、内容

毎月発行する「広報ふっさ」市のお知らせの配布

受持世帯数 約一〇〇〇

一、募集人員 二名

資格 年齢性別不問、ただし身体強健で、発行日から五日以内(学生アルバイトも可)のもの(受生アルバイトも可)

一、申込先 福生市役所企画調査室(広報係に履歴書(写真真像)を提出のこと)。

なお、その他くわしいことは、広報係にお問い合わせください。電話51-1511内線212

12月1日から

募金の許可は市で取扱います

金銭や物品を一般から募るときに許可事務は、今まで、地方事務所で行っていましたが、地方事務所廃止といまない十二月一日から各市町村で取扱うことになりました。なお、十二月一日以前に許可を得て行なった募金事務の報告は、旧西多摩事務所へしてください。なお、詳しくは総務課庶務係へお問い合わせください。電話51-1511 内線221

年末年始の仕事

仕事を休まないです。

なお一月四日の市役所の一般事務は午前中です。一月五日から平常どおりはじめます。

■ 収入役室、税務課、水道課の金銭収納事務、国民健康保険料収納事務

12月30日まで(午前8時30分午後5時)

■ ごみ、し尿処理

12月30日(木)の午前中まで米年は、1月5日(水)から始めます。

注、12月31日から来年1月4日までは休みですので、ごみ集積所への持出しはしないでください。

・ し尿収集業者

編集室

▽ 火災シーズンをむかえ福生地区消防署長と福生市消防団長にいろいろとお聞きしてみました。この冬こそ、家族ぐるみで、火の元に注意して、福生市から火災をなくしましょう。

▽ 市の木、市の花の当選者は、二百名が決まりましたが、投票していたいただいた方に深く感謝申しあげます。

福生清掃社(福生地区)

電話 51-1062

島田産業社(熊川地区)

電話 51-6693

ごみ収集業者

川鍋産業社(全地区)

電話 0425-41-0601

公益質屋

12月30日(木)まで、平常通り、31日(金)は、午後8時まで貸付業務を行ないます。

■ 来年は、1月4日(火)から始めます。

■ 狭山火葬場組合

12月31日(金)の午前中まで行ないます。ただし、12月27日(友引)は休み

来年は1月4日(火)から行ないます。ただし、1月3日(月)は、午前10時正午まで、使用中請書のみ受付。

■ 福祉会館

12月27日(月)まで行ないます。28日から31日までは休み

来年は、1月5日(水)から始めます。

げます。モクセイの香り豊かなまちに、武蔵野の面影を残すクスギを残すなど、みなさんの緑化に対するいろいろなご希望の投書があったことを報告します。

▽ 今年のみなさんご協力、多くの「まちの話題」掲載することができありがとうございます。来年でもご協力をお願いします。